

兵庫県芸術文化協会
(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町
1丁目5番7号 神戸情報文化ビル2F
Tel.078-321-2002
編集・発行人/谷口賢行
(公財) 兵庫県芸術文化協会理事長



公式SNS やっています!

465号

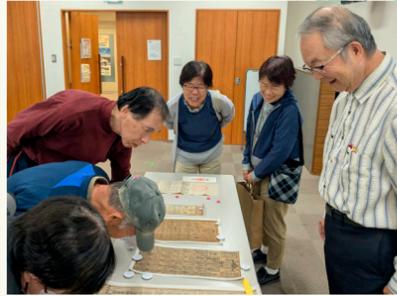
2026年
3月号



題字：井茂圭洞（書家・文化勲章受章者）

令和8年度 兵庫県生活文化大学 受講生を募集 人気講座が盛りだくさん!

兵庫県生活文化大学は歴史や美術、文化の分野でテーマを詳しく掘り下げた、だれもが参加できる生涯学習の場です。美術館や博物館の学芸員、研究者、アーティストといった第一線で活躍する専門家を講師に、最新の研究結果などを学ぶ楽しい講座として人気を集めています。令和8年度も県立美術館や県立歴史博物館、県立考古博物館などの芸術文化施設と連携し、神戸・明石・姫路の3カ所で8講座を開講します。詳細は4面をご覧ください。



ふるさとの歴史講座(明石校)



音楽鑑賞講座



考古学講座

【神戸校】 会場：神戸市立中央区文化センター

▶文化財講座◀ 講師：山中 理（白鶴美術館理事）ほか
漆工品、丹波焼、近世日本・中国美術から、絵画修復、播磨観音霊場や古墳の埋葬手順まで、各分野の専門家が「押し」の文化財等の魅力を解説します。

▶考古学講座◀ 講師：菱田哲郎（兵庫県立考古博物館館長）ほか
「ものづくりの考古学」をテーマに、生産遺跡の発掘調査の成果を紹介。鉄や塩づくり、須恵器技術、生野鉱山の銀・銅、兵庫のやきものなど、考古学からみたものづくりの実態に迫ります。

▶西洋美術講座◀ 講師：蛭川順子（関西大学名誉教授）
テーマは「ある愛の物語」。古代から現代までの西洋美術史の基本を辿りながら、西洋美術に見る人間情動の物語に触れます。

▶日本美術講座◀ 講師：河田昌之（大阪芸術大学教授、和泉市久保惣記念美術館館長）

日本三大随筆の一つ「徒然草」の全244段から、絵に表された話（章段）を取り上げ、それぞれのストーリーを絵とともに読んで「徒然草」の世界を楽しみます。

▶ふるさとの歴史講座◀ 講師：坂江 渉（神戸女学院大学非常勤講師）ほか
県立歴史博物館の「ひょうご歴史研究室」が蓄積した10年間の研究成果や、新たに得られた知見を紹介。「地名起源説話からみる倭王権と地域社会」をテーマに倭王権と地域社会のあり方を探ります。

兵庫県芸術文化協会友の会
にご入会いただくと、
受講料の割引があります。
友の会についての詳細は
2面をご覧ください。

▶音楽鑑賞講座◀ 講師：山本裕之（神戸親和大学名誉教授）ほか
暮らしをより豊かに感じてもらえる、実際の生演奏を盛り込んだ講座です。ヴァイオリン、ピアノ、テノール、長唄などの分野の第一線で活躍するアーティストが講師を務めます。

【明石校】 会場：ウィズあかし(明石市生涯学習センター)

▶ふるさとの歴史講座◀ 講師：小栗栖健治（播磨学研究所所長）
神事や祭礼、追善供養、地域社会の伝説など、現代社会に生きる私たちの生活の祖型を遡り、多くの視点から暮らしの源流、その一面をひも解きます。

【姫路校】 会場：兵庫県立歴史博物館

▶ふるさとの歴史講座◀ 講師：埴岡真弓（播磨学研究所運営委員兼研究員）ほか
「風土記」から探る播磨の古代、中世に始まる西国巡礼の背景、江戸時代の城下町や城主の姿、幕末の動乱など、播磨の歴史をさまざまな切り口で考えます。県立歴史博物館での特別展鑑賞や現地講座もあります。

ひょうごアーティストサロン ミュージアムコンサート 令和8年度 公演スケジュールが決定!

若手音楽家の発表の場となる令和8年度「ひょうごアーティストサロン ミュージアムコンサート」のスケジュールは次の通り決定しました。各日14時から30分間程度のミニ公演で、会場はいずれも横尾忠則現代美術館1階のオープンスタジオ。入場は無料です。ぜひ、お立ち寄りください。



ミュージアムコンサート

日付	出演者/楽器
4月11日(土)	川崎 想 【ソプラノ】
6月13日(土)	梶原 千聖 【ヴァイオリン】
8月8日(土)	県立西宮高等学校 音楽科
10月10日(土)	新居 遥輔 【クラリネット】
11月14日(土)	武岡 早紀 【ピアノ】
12月12日(土)	村田 夏帆 【ピアノ】
2月13日(土)	蓬萊 奈央 【マリimba】
3月13日(土)	斐 紗蘭 【オーボエ】

ひょうごの新進芸術家 リサイタルシリーズ

本県にゆかりがあり将来が期待される新進芸術家による、令和8年度「リサイタルシリーズ」の顔ぶれが決まりました。会場は県立芸術文化センターの神戸女学院小ホールです。若いエネルギーあふれる演奏をお楽しみください。



リサイタルシリーズ

令和8年度 公演スケジュール

日付	公演タイトル
7月7日(火)	三原 萌 フルーツリサイタル
8月6日(木)	柏原 雅 ソプラノリサイタル
10月6日(火)	竹嶋 夕琳 ピアノリサイタル
11月10日(火)	藤山 愛子 ピアノリサイタル
12月8日(火)	坂 茉莉江 ヴァイオリンリサイタル
1月19日(火)	志賀 俊亮 ピアノリサイタル
2月9日(火)	山内 瑤子 チェロリサイタル

※上記内容については変更になる可能性があります。

3月の伝統文化、
地域の祭り・イベント

摩耶山春山開き「摩耶詣祭」/3月28日(土)/摩耶山天上寺・摩耶山掬星台(神戸市灘区)/全国に知られる西国の奇祭。江戸時代以前から摩耶山で執り行われてきた風習で、旧暦2月初午の日に近郷の人々が飼育馬を連れて天上寺に参詣し、馬の息災と一家の繁栄を祈ります。掬星台までの飾り馬パレードや春山開きの宣言、摩耶毘布の配布などもあります。

ひょうごアーティストサロン賞

受賞者決定！

ひょうごアーティストサロン企画の事業に積極的に参加し、将来の活躍が一層期待される新進の若手芸術家などに贈る今年度の「ひょうごアーティストサロン賞」は、クラリネット奏者の植村翔馬さん、彫刻家の生駒小織さんが受賞しました。

クラリネット奏者 植村さん、彫刻家 生駒さん

植村翔馬さん(31)は、クラリネット奏者で神戸市在住。「新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ」や「さわやかステージ」、「ロビーコンサート」などに多数出演した実績があり、多彩な分野での演奏活動に積極的に取り組むなど将来一層の活躍が期待されています。今後の予定として、6月21日(日)「第13回なでしこホールコンサート」(神戸市立西区民センター)に出演されます。



植村 翔馬

生駒小織さん(47)は、神戸市在住の彫刻家。サロン企画の美術展への出品や、県内外での展覧会出品など積極的に活躍しています。白を基調とした樹脂粘土で、植物の形態を再構築した躍動感と生命感のある作風は独特で、今後の創作活動にさらなる期待が寄せられています。今後の予定として、「関西一陽展」3月11日(水)～15日(日)(原田の森ギャラリー)に出品されます。



生駒 小織

催物情報

イベントガイド



ひょうごアーティストサロン

※入場無料

☎078-321-2005



▶「兵庫県日本画家連盟選抜展」(サロン内ギャラリー) ～3月31日(火)

兵庫県日本画家連盟会員7人による作品7点を展示

※水・土・日、3月20日(金・祝)・23日(月)は休室

※3月7日(土)・18日(水)・21日(土)は開室

原田の森ギャラリー

※入場無料

☎078-801-1591



▶第61回 兵庫県書道展(本館1・2階) 書約1,400点 ～3月8日(日)

※3月2日(月)休館

▶神戸大学写真部 第54回部展(東館2階) 写真約60点 3月3日(火)～8日(日)

▶芦屋写真協会会員展 2026(東館1階) 写真約200点 3月4日(水)～8日(日)

▶建築家のつくる住まい巡回展 2026 in 兵庫(本館1階)

建築作品の写真・模型約44点 3月10日(火)～15日(日)

▶第64回 関西一陽展(本館2階) 油彩・水彩・彫塑約120点 3月11日(水)～15日(日)

▶桃尾 良継 作品展(1970's/2016-2026 selected works)(東館1階)

絵画・ミクストメディア約40点 3月11日(水)～15日(日)

▶回顧展 郡司静雄が描く日本の山々(東館2階) 油彩約50点 3月11日(水)～15日(日)

▶2026 兵庫県美術家同盟会員小品展(本館1階)

絵画・彫塑・立体約140点 3月17日(火)～22日(日)

▶塩澤文男「神秘探求"祈り"の旅展」(東館2階)

油彩・西陣美術織約50点 3月17日(火)～22日(日)

▶余白を愉しむ日本画展(東館1階) 日本画約50点 3月18日(水)～22日(日)

▶第60回 神戸市高齢者美術作品展(本館2階)

書・絵画・写真・陶芸約230点 3月19日(木)～22日(日)

▶第48回 近代日本美術協会 大阪支部小品展(東館1階)

油彩・水彩・アクリル約35点 3月24日(火)～29日(日)

▶LIFEを楽しむ写真展(本館1階) 写真約100点 3月25日(水)～29日(日)

▶武庫女書展(本館2階) 書約104点 3月27日(金)～29日(日)

▶きらりと輝くアート展(東館2階)

障がいのある方の作品ジャンル問わず約100点 3月27日(金)～29日(日)

▶第13回 白洋会展(東館2階) 油彩・水彩・日本画約30点 3月31日(火)～4月5日(日)

▶北はりま アートひろがる7人展(障害者アートギャラリー)

絵画・写真・工芸約50点 ～3月28日(土)

横尾忠則現代美術館

☎078-855-5607



▶大横尾辞苑 ～5月6日(水・振休)

横尾忠則の作品世界に関連する用語にちなんだ作品や資料で構成する「辞書」仕立ての展覧会。

横尾の人生を彩るエピソード、交友関係などに関する作品など約130点を展示します。

※観覧料800円ほか【友の会割引あり】

▶ひょうごアーティストサロン ミュージアムコンサート (1階オープンスタジオ)※入場無料

厚味聡子ヴァイオリンコンサート 3月14日(土)14時～14時30分

【問い合わせ】(公財)兵庫県芸術文化協会☎078-321-2002

プレゼントの
ご応募について

- ①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキかFAXで送付。
*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル2階
(公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

兵庫県立美術館

☎078-262-1011



▶アンチ・アクション 彼女たち、それぞれの応答と挑戦 3月25日(水)～5月6日(水・振休)
女性美術家の挑戦を論じた『アンチ・アクション』のジェンダー研究の観点を足がかりに、1950～60年代における日本の女性美術家14人の作品約120点を紹介します。

※観覧料1,600円ほか【友の会割引あり】

🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切3月18日(水)必着

竹中大工道具館

☎078-242-0216



▶Sumitsubo in One Hundred Forms / 墨壺百態 3月7日(土)～5月10日(日)
糸を弾いてまっすぐな線を引く道具「墨壺」。流れるような形、細やかな彫刻、動物や縁起物をかたどったものなど、世界のさまざまな墨壺約100点のデザインと物語を紹介します。

※観覧料1,000円ほか【友の会割引あり】

🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切3月18日(水)必着

兵庫陶芸美術館

☎079-597-3961



▶特別展「This is SUEKI —古代のカタチ、無限大!— Ancient Vessels, Timeless Forms」
3月20日(金・祝)～6月14日(日)

約1600年前に誕生した須恵器をテーマにした大規模展覧会で、日本各地で出土した須恵器の重要文化財など36点を展示するほか、古代社会における須恵器の役割と魅力に迫ります。

※観覧料1,300円ほか【友の会割引あり】

🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切3月18日(水)必着

兵庫県立考古博物館加西分館 古代鏡展示館

☎0790-47-2212



▶春季企画展「造形之美 —古代鏡展示館のたからもの—」 3月14日(土)～9月6日(日)
当館が所蔵する千石コレクションから、中国・商(殷)時代の王が行う儀式に用いた器や、漢や唐時代の貴族が用いた器など造形に注目した作品を展示し、その用途や意味を紹介します。

※観覧料100円ほか(別途県立フラワーセンター入園料が必要)【友の会割引あり】

🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切3月18日(水)必着

兵庫県芸術文化協会 友の会

入会・継続をお願いします

兵庫県芸術文化協会友の会は、令和8年度の会員を募集しています。文化情報紙「すずかけ」をお届けするとともに、兵庫県生活文化大学が優待価格で受講できるほか、提携する芸術文化施設やレストラン等の割引などお得な特典もあります。

この機会にぜひ、入会もしくは継続の手続きをお願いします。ホームページからも手続きできます！

個人 3,000円 ファミリー 5,000円(同一世帯2名)
団体 10,000円

【申し込み・問い合わせ】文化振興部☎078-321-2002



ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】 ☎06-6426-1940 9時～21時・月曜休み ※祝日の場合翌日



<https://piccolo-theater.jp>

アクセス ▶ ■JR宝塚線塚口駅西出口より、西へ徒歩約5分
■阪急神戸線塚口駅南出口より、南東徒歩約10分
兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます。申し込みはピッコロシアターまでお電話ください。(本人のみ、事前予約・要会員証)

チケット発売中

兵庫県立ピッコロ劇団オフシアター Vol.42

「おかしな二人～女性版～」

「あたし疫病神よ。どうして一緒に暮らしたいの？」

「そりゃ…あたしも一人で暮らしているのがいやだからよ…さびしいからよ」

オリーブ(木村美憂)のアパートには、毎週夜に女友達が集まってくる。ある夜、夫に離婚を告げられたフローレンス(木之下由香)が傷心状態でやってきた。本当は独りで寂しいオリーブと一緒に住もうと提案する。

家事ができないオリーブの汚部屋を神経質に掃除するフローレンス。行き交う消臭スプレーと小言、爆発寸前のストレス。

デコボコ同居生活をする二人の「友情」の行く末やいかに…!?

【作】 ニール・サイモン

【訳】 酒井洋子(早川書房「ニール・サイモン戯曲集Ⅲ」)

【企画・演出】 木下鮎美(ピッコロ劇団)

【出演】 木之下由香、木村美憂、中田綾乃、大澤寧音、鈴木あぐり、宮崎佳恋、岡島大祐、鈴木大輝

【日時】 4月10日(金) 13時/18時

11日(土) 11時/16時、12日(日) 11時

【場所】 ピッコロシアター 中ホール

【入場料】 2,500円 ※整理番号付き自由席



木之下由香



木村美憂

ピッコロ演劇学校・ピッコロ舞台技術学校 令和8年度生 募集 (4月開講・1年間)

現役で活躍する俳優・演出家・ダンサーや舞台技術者を講師にむかえ、演劇や舞台づくりの基礎から実践まで、一年間かけて学べる学校です。夜間開講、そして公立ならではのリーズナブルな授業料により社会人・学生でも無理なく通えます。

ピッコロ演劇学校

◆初心者でもよくわかる、座学&実技とも充実のカリキュラム

◆半期ごとに発表会・公演を実施

◆「劇場が教室」という最高のメリット

【応募資格】 原則18歳～35歳の方。ただし教員・文化活動に携わっている方は年齢の制限はありません。

【募集人数】 本科40名(研究科20名※本科修了者等対象)

【通常授業】 原則毎週2回(火・木曜) 18時40分～20時40分

【年間授業料】 本科120,000円 研究科132,000円 ※3期分納

ピッコロ舞台技術学校

◆初心者でも安心!基礎から学べる丁寧な講義と実習

◆実際に劇場で使われている機材を使って学ぶ実践的な授業

◆プロとして活躍する卒業生も多数

【応募資格】 原則18歳～40歳の方。ただし教員・文化活動に携わっている方は年齢の制限はありません。

【募集人数】 30名 【通常授業】 原則毎週2回(水・金曜) 18時40分～20時40分

【年間授業料】 100,000円 ※3期分納

その他、日本を代表する演劇人、舞台技術者による特別講義あり(年数回)

<募集締切(両校共通)>前期3月18日(水)、後期4月2日(日)

※郵送の場合、前期は3月17日(火)、後期は4月1日(水)必着



兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】 ☎0798-68-0255 10時～17時・月曜休み ※祝日の場合翌日



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

アクセス ▶ ■阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)
■JR西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

チケット発売中

兵庫芸術文化センター管弦楽団 特別演奏会

春休み PAC 子どものためのオーケストラ・コンサート

金管楽器が大活躍の華やかなプログラム。ベートーヴェンなどのオーケストラの名曲に続き、トランペット界のスーパーstar、エリック・ミヤシロが登場。最後は客席のみなさんも参加できる共演コーナーで、《エーデルワイス》を一緒に演奏します。岩村力の楽しいお話付きで、お子さまのオーケストラデビューにも最適。春休みの思い出に、ぜひご家族で。

【指揮・お話】 岩村 力 (PACレジデント・コンダクター) 【ゲスト】 エリック・ミヤシロ (トランペット) 【管弦楽】 兵庫芸術文化センター管弦楽団

【日時】 4月4日(土) 14時 【場所】 芸術文化センター KOBELCO 大ホール

【入場料】 <全席指定> おとな(中学生以上) 2,500円、こども(3歳～小学生) 1,000円

3歳から入場可!



岩村力



エリック・ミヤシロ

チケット発売中

今、話題のカウンターテナー 初来日!

ヤクブ・ユゼフ・オルリンスキ

オペラ、ブレイクダンス、モデルとしても活躍する新時代のスター、オルリンスキ。ジュリアード音楽院で学び、数々のアルバムやコンサートが高い評価を得て、ヨーロッパ、アメリカ各地でのコンサートほか、メトロポリタン・オペラをはじめ、各国の歌劇場や著名音楽祭で話題沸騰!

まさに飛ぶ鳥を落とす勢いのカウンターテナーです。プログラムには、ヘンデル、パーセルなどのバロック曲ほか、自国、ポーランドの作曲家、カルウォーヴィチなどが並びます。待たれた来日公演。いち早く、目撃者の一人になりましょう。

【出演】 カウンターテナー: ヤクブ・ユゼフ・オルリンスキ

ピアノ: ミハウ・ビエル

【日時】 4月9日(木) 19時 【場所】 芸術文化センター KOBELCO 大ホール

【入場料】 <全席指定> A席5,000円、B席4,000円、C席3,000円、D席2,000円



©Michael Sharkey
ヤクブ・ユゼフ・オルリンスキ

チケット発売中

ケムリ研究室 no.5 「サボテンの微笑み」

劇作家・演出家ケラリーノ・サンドロヴィッチと緒川たまきによる演劇ユニット「ケムリ研究室」の第5回目となる公演。ユニット待望の新作となる本作は、「ナイーブな人たちの小さな物語」をコンセプトに描く会話劇。これまで上演した作品とは全く手触りの異なる、濃密な会話劇にご注目ください。

【作・演出】 ケラリーノ・サンドロヴィッチ

【出演】 緒川たまき、瀬戸康史、瀬戸さおり、清水 伸/赤堀雅秋、萩原聖人/鈴木慶一

【日時】 4月24日(金) 18時、25日(土) 12時/17時30分、26日(日) 12時

【場所】 芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】 <全席指定> 12,000円



令和8年度 兵庫県生活文化大学

【申し込み・問い合わせ】
兵庫県芸術文化協会
「生活文化大学」係

☎ 078-321-2002
FAX 078-321-2139
✉ seibun@hyogo-arts.or.jp

【受講料(10回)】 一般18,000円/年 友の会会員14,000円/年
音楽鑑賞講座は一般20,000円/年 友の会会員16,000円/年

講座時間/14時~15時30分(西洋美術講座と音楽鑑賞講座は10時~11時30分)

神戸校 神戸市立中央区文化センター(神戸市中央区東町115番地)

▶ JR・阪急・阪神・市営地下鉄山手線三宮駅から徒歩6分 神戸市役所西側

※すべての講座について、兵庫県立美術館「芸術の館友の会」と兵庫県立歴史博物館友の会の会員様は、会員価格で受講いただけます。

HPからもお申し込みできます!



文化財講座

何時間並んでも観たいモノはありますか
~あなたの人生を豊かにする美術~

◆講師 山中 理(白鶴美術館理事)ほか

実施日	講座内容
① 4/15(水)	飛び教室に乗って、会いたい美術の元へ ~夢を叶える美術品リスト~
② 5/13(水)	お殿様の宝物 ~百万石!加賀前田家展の漆工品を中心に~
③ 6/10(水)	細部に宿る絵画の美 ~修理を通して発見する絵画の美しさ~
④ 7/8(水)	華麗なる刻画文陶器 ~丹波焼の歴史のはじまり~
⑤ 9/9(水)	近代アジアの美を拓く ~王一亭と日中友好の足跡~
⑥ 10/14(水)	一遍聖絵で時空を旅する ~終焉の地は兵庫津~
⑦ 11/11(水)	やはり、うちの子が一番・・・ 白鶴美術館でみる作品たち
⑧ 12/16(水)	蠱惑(こわく)の古鏡 ~中国隋唐時代の宝飾鏡~
⑨ 1/13(水)	播磨観音霊場をめぐる ~悠久のみほとけたちと出会う~
⑩ 2/17(水)	阿武山古墳と藤ノ木古墳の埋葬手順

考古学講座

ものづくりの考古学

◆講師 菱田哲郎(兵庫県立考古博物館館長)ほか

実施日	講座内容
① 4/17(金)	古墳時代の石棺づくり
② 5/15(金)	木器づくりの技 六千年
③ 6/12(金)	兵庫における須恵器技術の伝播と発展 ~西日本代表する窯業地へ~
④ 7/10(金)	播磨北西部の鉄づくり ~穴粟の製鉄遺跡を中心に~
⑤ 9/11(金)	ひょうごの塩づくり ~古墳時代の土器製塩を中心に~
⑥ 10/16(金)	銀・銅を採る ~生野鉱山の調査から~
⑦ 11/13(金)	兵庫県立考古博物館 特別展鑑賞講座 「土器から見る弥生時代中期社会」
⑧ 12/18(金)	淡路・坂平焼窯跡で確立したタイル考古学 ~世界に羽ばたいた日本製タイルを追う~
⑨ 1/15(金)	兵庫のやきものづくり ~丹波焼を中心に~
⑩ 2/19(金)	ものづくりの考古学 ~兵庫県を中心に~

西洋美術講座

西洋美術史Ⅻ ~ある愛の物語

◆講師 蛭川順子(関西大学名誉教授)

実施日	講座内容
① 4/15(水)	ギリシア神話の愛と裏切り ~アリアドネの糸~
② 5/13(水)	中世に生まれたハート形 ~世俗の愛と聖なる愛~
③ 6/10(水)	ルネサンスとボッカッチョ ~デカメロンが紡ぐ愛憎~
④ 7/8(水)	マニエリスム ~愛の奇想と寓意~
⑤ 9/9(水)	バロックとロココ ~公私の愛の物語~
⑥ 10/14(水)	19世紀前半 ~大義から現実へ~
⑦ 11/11(水)	19世紀後半 ~現実の見え方・見せ方~
⑧ 12/16(水)	20世紀前半 ~現実の捉え方・表し方~
⑨ 1/13(水)	20世紀後半 ~感覚を越えて~
⑩ 2/17(水)	今世紀の愛 ~愛が生まれるところ~

日本美術講座

『徒然草』のビジュアル世界
-絵から広がる随筆の情景-

◆講師 河田昌之(大阪芸術大学教授、和泉市久保記念美術館館長)

実施日	講座内容
① 4/23(木)	『徒然草』の概要、徒然草を描いた絵画作品とその魅力、『徒然草』序「つれづれなるままに」
② 5/21(木)	『徒然草』8段「世の人の心感わすこと」、9段「女は髪をめだからんこそ」ほか(女性への思い、住まいなど)
③ 6/18(木)	『徒然草』29段「静かに思へば」、33段「今の内裏作り出されて」ほか(過去への思い、故事の記憶など)
④ 7/23(木)	『徒然草』45段「公世の二世のせうとに」、47段「ある人、清水に参りけるに」ほか(あだ名、くしゃみの効用など)
⑤ 9/17(木)	『徒然草』54段「御室にいみじき児の」、60段「真乗院に盛親僧都とて」ほか(児と僧侶、大好物のいもがしらなど)
⑥ 10/22(木)	『徒然草』92段「ある人、弓射ることを習ふに」、104段「荒れたる宿の、人目なきに」ほか(人生訓、専門家の知恵など)
⑦ 11/19(木)	『徒然草』111段「囲碁・双六好みて」、117段「友とするにわるき者」ほか(友について、動物への愛情など)
⑧ 12/24(木)	『徒然草』171段「貝を覆ふ人の」、177段「鎌倉中書王にて」ほか(勝負の知恵、蹴鞠の故実など)
⑨ 1/28(木)	『徒然草』184段「相模守時頼の母は」、186段「吉田と申す馬乗りの」ほか(教訓、用心の必要など)
⑩ 2/25(木)	『徒然草』215段「平宣時朝臣」、221段「建治・弘安のころは」ほか(古老の追想、化け損なった狐など)

ふるさとの歴史講座

地名起源説話からみる
倭王権と地域社会

◆講師 坂江 渉(神戸女学院大学非常勤講師)ほか

実施日	講座内容
① 4/13(月)	古代びとの起源(縁起)話へのこだわり -『風土記』『古事記』『日本書紀』-
② 5/11(月)	地名起源説話と真の地名由来 -六甲山と武庫山-
③ 6/1(月)	『播磨国風土記』賀古郡の息長命伝承
④ 7/6(月)	猪名川と武庫川の女神の争い -『住吉大社神代記』-
⑤ 9/7(月)	『播磨国風土記』賀毛郡の鴨伝承
⑥ 10/5(月)	播磨国の志深ミヤケの物語
⑦ 11/9(月)	播磨国の「飯穂」の話
⑧ 12/7(月)	『備中国風土記』(逸文)の邇磨郷の地名起源説話
⑨ 1/18(月)	枕詞を添えた地名呼称の奏上
⑩ 2/8(月)	古代・中世の西宮と神功皇后伝承

音楽鑑賞講座

生演奏を楽しみながら
音楽の魅力を学びましょう♪

◆講師 山本裕之(神戸親和大学名誉教授)ほか

実施日	講座内容
① 5/22(金)	知っているようで知らない 打楽器のあれやこれや その② ~オーケストラ等合奏の中での役割~
② 6/5(金)	ヴァイオリンとマカフェリギター ~10本の弦で奏でる世界の名曲~
③ 7/17(金)	ジャズというファインダー越しに 愉しむ世界の音楽
④ 9/4(金)	天才作曲家松本隆氏の歌謡曲と シューベルト『冬の旅』と。
⑤ 10/30(金)	雅楽について ~源氏物語時代の音楽~
⑥ 11/20(金)	魅惑のイタリアオペラ ~プッチーニ・ヴェルディの作品より~
⑦ 12/11(金)	私の音楽の履歴書 ~イタリアオペラからミュージカルまで~
⑧ 1/22(金)	歌舞伎の音楽「長唄」にトライ! ~歌(音楽)・舞(舞踊)・伎(演技)の世界~
⑨ 2/12(金)	ピアノ連弾の楽しみ ~名曲から、マニアな曲まで~
⑩ 3/5(金)	ピアノに魅せられて ~凄いで、この楽器!~

明石校 ウィズあかし(明石市生涯学習センター)(明石市東仲ノ町6-1)

▶ JR・山陽電車「明石駅」下車、南口を出て東へ3分、アスパア明石北館

姫路校 兵庫県立歴史博物館(姫路市本町68)

▶ JR・山陽電車「姫路駅」から徒歩20分、神姫バス「姫山公園北・博物館前」下車すぐ

ふるさとの歴史講座

現代生活の源流Ⅹ

◆講師 小栗栖健治(播磨学研究所所長、神戸女子大学古典芸能研究センター客員研究員)

実施日	講座内容	実施日	講座内容
① 5/19(火)	播磨国鶴庄と法隆寺 -聖徳太子と信仰-	⑥ 11/17(火)	播磨国総社と城下町姫路
② 6/16(火)	姫山(姫路城)東部の中世の風景	⑦ 12/15(火)	書写山円教寺の鬼追い -正月の鬼-
③ 7/7(火)	江戸時代の地獄絵 -死後の世界が語られる-	⑧ 1/19(火)	播磨国松原庄 -荘園鎮守社の縁起と生業-
④ 9/15(火)	惣村の組織と文書の伝来 -自治会の源流-	⑨ 2/16(火)	姫路城絵巻 -城下町の景観-
⑤ 10/20(火)	勾当内侍の伝説 -新田義貞の愛妾-	⑩ 3/9(火)	播磨の霊場 -『峯相記』を中心に-

ふるさとの歴史講座

~播磨史探訪・その15~

◆講師 埴岡真弓(播磨学研究所運営委員兼研究員)ほか

実施日	講座内容	実施日	講座内容
① 4/22(水)	『播磨国風土記』の女神 -その役割-	⑥ 10/7(水)	播磨の陰陽師 -蘆屋道満の子孫たち-
② 5/20(水)	城下町の怪談 -播磨の場合-	⑦ 11/4(水)	ゆかりの地 -亀山本徳寺を中心に-
③ 6/3(水)	特別展鑑賞講座 「妖怪・幻獣づくし」	⑧ 12/9(水)	文禄・慶長の役 -播磨の水主たち-
④ 7/15(水)	西国巡礼の始まり -先達たち-	⑨ 1/6(水)	正月の火祭り -トンドー-
⑤ 9/16(水)	城主の信仰 -寺社とのかかわり-	⑩ 2/10(水)	黒船がもたらした -お台場-